

外部指導者(監督・コーチ)のベンチ入り等について(R2.02.12)

	競技名	可 否	条 件 等
1	陸上競技	×	スタンドからのアドバイスはできる。大会によっては助言エリアを設定する。
2	体操	○	保険加入証の写しの提出。
3	水泳	○	九州・全国大会では、学校が認めたコーチのはIDカードが配られ試合会場の一般以外の所に入ることができる。(県内は特になし。)
4	バスケットボール	○	傷害・賠償責任保険に必ず加入すること。
5	バレーボール	○	傷害・賠償責任保険に必ず加入すること。
6	卓球	○	日本卓球協会(県卓球連盟)に当該校の監督として登録すること。
7	ソフトテニス	○	申込み表にベンチ入り指導者の記入欄を設けている。氏名・当該校の職員か否かの記入。そして、職員が押印してあること。以上により指導者として認め当日のベンチ入りを認めている。
8	ハンドボール	○	日本ハンドボール協会に役員登録すること。(登録証を持参していること。)
9	サッカー	○	
10	ラグビー	○	協会に登録すること。申込用紙に記入すること。
11	ソフトボール	○	監督の立場のみ可。協会に登録すること。
12	相撲	○	監督のみ可
13	柔道	○	1名に限る。
14	剣道	○	監督以外のコーチは認めない。
15	弓道	×	
16	登山	×	
17	バドミントン	○	県バドミントン協会に外部指導者登録をしていること。
18	ボート	○	基本的には陸上からの関わりになるため特別な条件はなし。
19	レスリング	○	傷害・賠償責任保険に必ず加入すること。
20	テニス	○	
21	自転車競技	○	
22	ホッケー	○	
23	ホッケー	○	申込書に記載すること。
24	ウエイトリフティング	○	傷害・賠償責任保険に必ず加入すること。
25	ヨット	×	
26	フェンシング	○	帯同する学校での指導にたずさわっていること。
27	馬術	○	
28	カヌー	○	
29	なぎなた	○	傷害・賠償責任保険に必ず加入すること。
30	アーチェリー	○	全日本アーチェリー連盟に登録すること。
31	空手道	○	前年度の大分県空手道連盟主催の審判講習会を受講していること。
32	ゴルフ	○	
33	ライフル射撃	○	
34	ボウリング	○	
35	少林寺拳法	○	